



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：感染症科・渋谷 晃子

【研究責任者】

聖路加国際病院 感染症科 渋谷 晃子

乳がん患者さんにおける B 型肝炎ウイルス感染の割合と B 型肝炎再活性化予防についての研究

1.研究の対象

- ・ 2014 年 1 月から 2024 年 4 月までに当院で乳がんと診断された方
- ・ 上記のうち、化学療法あるいはステロイドの投与を受けた方。

2.研究の目的・方法

乳がんの化学療法によって免疫が低下することで、もともと B 型肝炎にかかったことのある方は、B 型肝炎の再活性化が起こることがあります。再活性化が起こると、予後が悪くなることから、予防戦略が大事になってきます。日本での、乳がん患者さんにおける B 型肝炎のデータは不足しており、B 型肝炎の有病率や予防戦略の実施状況について明らかにすることが研究の目的になります。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究機関の長による実施許可後～2026 年 3 月 31 日までの予定です。該当データの利用開始は、2024 年 7 月 1 日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、血液検査データ、内服薬の状況 等